

教育  
広報

# あきる野の教育

2022 (令和4)年11月1日 編集・発行 あきる野市教育委員会 〒197-0814 あきる野市二宮350 ☎042(558)1111(代)



## 本が教える

## いろいろな出合いを

## 見つけに行こう!

10月27日(木)～11月9日(水)は読書週間です。ぜひ本にふれてみましょう。

### 本にふれてみよう! あきる野市の子どもの読書活動を推進する取組

#### 子どもの読書環境の整備

あきる野市では、図書館と子どもに携わる部署が連携して、子どもの読書活動を推進するための環境整備に取り組んでいます。

取組にあたっては「あきる野市子ども読書活動推進計画」を策定し、平成20年度の第1次計画から現在の第2次計画まで継続して進めています。また、今年度末で第2次計画の計画期間が満了となるため、第4次計画の策定も進めています。計画の対象年齢は、0歳から概ね18歳までとして、それぞれの年齢層に合わせた取組を行っています。

#### 成長に合わせた読書を

最初はブックスタートです。赤ちゃんのうちから絵本に出会うきっかけを作る取組です。読み聞かせはブックスタートでプレゼントしている絵本で始めることができます。その後は、ぜひ図書館へ親子で足を運んで、子どもの好みや成長に合わせた本を選んでください。迷うときは季節の展示やパンフレット、または職員にお尋ねください。幼児から小学生には、多くの読み聞かせの体験が必要です。文字が読めれば読み聞かせは卒業ではなく、言葉から創造力を働かせ、物語を理解できるようにするまでは、「耳からの読書」体験が欠かせません。保育園や幼稚園、学校、図書館、家庭で繰り返し読み聞かせ体験をすることで、「一人読み」のできる読書力が身に付いていきます。中学・高校生が、手に取ってみたくなる魅力ある本とは何でしょうか。それぞれの読書力や興味などに合うよう、流行のベストセラーや、人生の選択にヒントとなる本、多感な若者の心に寄り添う本など、幅広いジャンルの本をご用意しています。

#### 読書を楽しむ!

想像力を働かせて読書を楽しむには、別の訓練が必要です。訓練といっても非常に簡単なことです。保護者や学校の先生、友だちと同じ本を読み、意見を交わすことで、想像力を養うことができます。時には映画やアニメの原作を読んで、映像と文字のそれぞれの表現に触れることも、想像力は養われます。

#### 読書活動は役に立つ

現代の子ども達にとって、スマートフォンは身近な存在です。実際に体験していないこともインターネットを通して動画

画を見ているだけで、たくさんの情報と知識を得られます。しかし、映像・画像は一方的に飛び込んでくる情報です。これでは、想像力や思考力を養うことは難しいでしょう。

一方、本はあらゆる情報が文字で表現されているので、読者は想像力を働かせながら作者の意図や、登場人物の心情、場面の情景を読み取る必要があります。想像力が養われます。また、いろいろな言葉や文章、表現に出会うこともできるため、文章力や表現力も磨かれます。それは、大人になってからも役に立ち、社会生活を送る上で欠かすことができません。

勉強や仕事はもちろん、表現力が豊かになるとコミュニケーションが円滑になり、また、想像力を働かせることで、相手の気持ちや考えたり、状況を理解できるようになります。

このように、読書活動によって人生を豊かに生きる力を磨くことができます。

教育委員会では、市民の皆様にも豊かな読書活動を行っていただけるように、これからもさまざまな取組を進めてまいります。



©あきる野市